



日付	スケジュール
11/5	白鷹町発・成田空港～
11/6	ケアンズ着 自然・民族・野生動物について研修 各ホームステイ先へ（1泊目）
11/7	現地の学校訪問 各ホームステイ先へ（2泊目）
11/8	グリーン島エコシステム見学 ケアンズ市内班別自由研修 感想・成果発表会
11/9	現地産直市場見学 ケアンズ発～成田空港
11/10	白鷹町着

次 代を担うグローバルな人材を育むことを目的とした「白鷹町青少年国際交流事業」。4回目を迎えた今年度は、白鷹中学校3年生9人と荒砥高校2年生3人が研修に参加しました。

世界に目を向け、異文化での時間を経て大きく成長を遂げた研修生たち。帰国後、佐藤町長へ一人ひとりが英文を交えて研修の成果を報告しました。

研修生たちは、現地でのんなに挑戦し、何を感じてきたのか——12人のコメントを紹介いたします。また、3月下旬には町民報告会を予定していますので、ぜひご期待ください。

### 白鷹町青少年国際交流事業報告

## ～目を世界に、心ふるさと～

アボリジニ（先住民）の人々の文化や、ホストファミリーをはじめとした現地の方々の優しさに触れることができました。また、オーストラリアの路上には全くゴミが落ちておらず、グリーン島では遊歩道にペットボトルなどをリサイクルして作ったブロックが埋め込まれているなど、環境に対する取組みのすばらしさも感じました。

鈴木 千裕（荒砥高2年）

今回の研修で特に成長したと感じたのは、「人との関わり方」です。最初は、初めての海外で英語で会話することに不安しかありませんでした。でも、現地の皆さんが親しく接してくれたおかげで自然と自分から英語を話せるようになったし、研修のテーマの一つであった「コミュニケーション」の部分でも成長を感じることができました。

上村 葉風（白鷹中3年）

将来の夢である教師になるために必要な「どんな人でも仲良く関わる力」を身に付けることと、外国の自然に触れ、視野を広げることを目的に研修に参加しました。研修を通して、オーストラリアと日本、そして白鷹町それぞれの良さを感じることができ、自分自身の英語力やコミュニケーション力を伸ばすことができました。

海老名 芽依（白鷹中3年）

今回の研修を通して、語学感覚・国際感覚の向上や、視野を世界に広げるという目標に一步近づけたと感じています。また、オーストラリアの文化に触れることで、改めて日本文化の良さにも気づきました。今後は英語にも磨きをかけ、将来のグローバルな社会に対応できる人間になれるように努力していきたいです。

澤田 明喜（白鷹中3年）

研修では、日本とオーストラリアの違いを見つけようとがんばりました。その結果、今までの自分よりも積極的な行動ができるようになり、さらに英語を聞き取る力や読み取る力が伸びたと実感しています。そして、研修を通して自分の夢を実現させたいという思いが強くなりました。たくさんの方のご協力に感謝しています。

齋藤 帆香（白鷹中3年）

英語は苦手で、難しいという考えを持っていました。でも、がんばって相手に伝わったときのうれしさがわかったことで英語がとても好きになり、楽しいという気持ちになりました。将来は看護師になりたいと思っているので、コミュニケーション力にさらに磨きをかけていくとともに、もっと外国の方とも関わってみたいです。

大滝 彩桜（白鷹中3年）

現地では、日本との違いに驚くことばかりでした。特に学校訪問は、授業の雰囲気がとても自由な感じだったので一番印象に残っています。また、外国に行くことで、今まで気づかなかった白鷹町の良さにも気づきました。今回の研修では、普段できないとても貴重な体験をすることができ、私の生活に刺激を与えてくれるものになりました。

高橋 望遥（白鷹中3年）

初めは不安でいっぱいでしたが、現地の方たちがとてもフレンドリーでたくさん会話することができ、自信ができました。また、今までは日本の文化しか知らなかったのですが、アボリジニ（先住民）との交流を通して、異なる文化のおもしろさを見ることができました。現地での時間はあっという間でしたが、とても中身の濃い研修でした。

丸川 和紗（白鷹中3年）

最初は緊張して外国の方へ声をかけることができませんでした。でも、勇気を出して話しかけてみたら、笑顔で答えてもらえて自信につながりました。また、今までは見えなかった文化や日本との違いをたくさん見つけることができました。研修で学んだこと、思いを後輩や町の人たちに伝えながら、自分自身にも生かしていきたいです。

吉田 愛果（荒砥高2年）

現地での1秒1秒が、日本で過ごしているときとは違った不思議な空間でした。英語をうまく話せなくても、身ぶり手ぶりで相手に伝わること、挑戦することが一番大切だということを学び、私にとってとても貴重な研修となりました。ホストファミリーが日本に来てくれると言っていたので、白鷹町をPRしておもてなしたいです。

青木 心流（白鷹中3年）

ホストファミリーをはじめ、外国の方たちと関わる中でたくさんの優しさを発見することができました。どこの国にもそれぞれ違った文化がありますが、それを互いに理解し合えるオーストラリアはすごいと思います。「百聞は一見にしかず」の言葉通り、自分の目で実際に見ることが大切だと感じた研修でした。

廣居 千尋（白鷹中3年）

特にホームステイが不安で仕方なかったです。でも、ホストファミリーが本当に優しく、いつのまにか彼らが心の支えになっていました。また、学校のバディとも仲良くなって、外国に友達ができるってステキだなと感じました。この研修で学んだことを生かし、これから何にでもチャレンジしていきます。

鈴木 華凜（荒砥高2年）